

水土里レポート

投稿月日	令和3年7月13日
タイトル	田んぼの教室（生育観察・田んぼの生き物観察）
水土里レポーター名	小野寺 孝 一

「田んぼの教室」開催!!



令和3年7月12日（月）水土里ネットとうま（当麻土地改良区：伊林久信理事長）では当麻町立当麻小学校（布施 司校長：児童数271名）の5年生（48名）を対象に田んぼの教室が開催されました。50cmに伸びた「きたくりん」を班に分かれて生育と田んぼの生き物観察を実施しました。



班ごとに分かれて観察する



田んぼの生き物をさがす？



スケールで草丈測定



班ごとに役割（稲と生き物）を決めて、メモをしながら観察

田んぼにはドジョウやタニシ・カエル・ヤゴなどの生き物が生息していて、農薬を使っていないから、人が食べても安全で安心な美味しいお米だよと説明されると、そうなんだあ后感心していました。

今月末には『穂』が出始めます。

9月末には収穫祭を行い、収穫したお米は学校給食で児童・生徒みんなにいただく予定です。



「蛾の幼虫」もうすぐ飛び立ちです